

# 私たちはどう歴史のページをめくるのか？

## 一宮本百合子から学ぶ



講師：澤田 章子さん(文芸評論家・日本民主主義文学会会員・大田区在住)

日時：10月23日(月)  
14:00～16:00

場所：ギャラリー橋本  
(大田区西蒲田8-3-6橋本ビル3F)  
(裏面地図参照)

JR 蒲田駅 南口より徒歩2分

資料代：500円

主催：婦人民主クラブ大田支部

問合せ先：婦人民主クラブ

TEL:03(3478)2317 FAX:03(3478)2318

当日の連絡先:090-9848-8225(前田)



1945年の敗戦の日を、『播州平野』の中で「8月15日の正午から午後1時まで、日本じゅうが、森閑として声をのんでいる間に、歴史はその巨大な頁を音なくめくったのであった」と書き表した宮本百合子は、8月18日治安維持法下の自らの生き方について、「この5年の間、私はこんなに健康を失ったし、十分その健康にふさわしい形で勉強もしかねる<sup>いとま</sup> 忙しい日々を送りましたが、それでも作家として一点<sup>は</sup>愧じざる生活を過ごしたことを感謝いたします」と獄中の夫顕治に書き送っています。

敗戦後早くも米ソ冷戦、日本国内でも反共的動向が強まると、いちはやく平和への願いを込めた評論を執筆。戦後わずか5年の間に反戦平和を訴え続けて、1951年1月21日、51歳で亡くなりました。

今、時代は大きく動き、戦争の足音がひたひたと押し寄せる…、百合子の生き方から学ぶもの、私たちがなすべきことは何かを一緒に考え合しましょう。

## ギャラリー橋本

(大田区西蒲田8-3-6橋本ビル3F)

### <アクセス>

京浜東北線蒲田駅、川崎寄りの改札（南口）を出て、徒歩2分。

東急線 券売機右の階段を降り1Fへ。

線路沿いに進み、セブンイレブンとマクドナルドの間を右折。

1Fに橋本歯科のあるビルです。



ユザワヤ



## 婦人民主クラブは

婦人民主クラブは戦後いち早く誕生した女性団体です。  
今年創立71年を迎えました。

1946年3月16日、宮本百合子さん、羽仁説子さんたちが発起人となって、もう二度と戦争を繰り返してはならないとの女性たちの思いを集めて結成されました。

翌年施行された日本国憲法にも励まされ、地域や職場の民主化に取り組む一方、原水爆禁止運動、子どもを小児麻痺から守る生ワクチンの緊急輸入、日本母親大会の創立など、平和と暮らしを守る運動に力を尽くしました。

「私たちは、平和を手離さない」を合言葉に、女性が輝いて生きられる社会を目指し、民主的な諸団体・国際組織とも協力して、平和でゆたかな社会を実現するために、共同し、学び、行動する団体です。

思想信条をこえてだれでも参加できます。何よりも平和で豊かな社会の実現を願い、日本国憲法を守り、子どもや女性の権利を向上させるために、支部を中心に楽しい行事や学習に取り組みながら活動しています。